

手を洗おう会 aphw 会報

Association for the Promotion of Hand-Washing



テーマ：わたしたちの国 - ベトナム ホアン ジャ ハンちゃん(5歳)の作品

< 地球の為、皆の幸せの為に 手を洗いましょう! >

第十三版 2016年9月発行



—ワガンさん心臓手術成功—



→ワガン・ンジャイ・ローズさんからお礼の言葉

私はグリオ（西アフリカの伝統伝達者）の家系で、家族全員がタムタム（セネガル太鼓）、ダンス、語りべとして歌います。父はユネスコから無形文化財として表彰されたセネガルの偉人と言われる太鼓奏者であるドウドウ・ンジャイ・ローズです。

音楽活動のデビューは13歳。近所の学校で自分と同年齢の子どもたちのために、伝統的な行事で演奏したときでした。私の音楽の基礎となるリズム感を養ってくれたのは父と兄のエル・ハジでした。リズムは民族や文化によって異なり、また伝統的なもの、モダンなものとは様々です。父は父であると同時に最も尊敬する音楽の師でもありました。父に一人前として認められるようになると、フェスティバルやコンサートに参加する父と共に世界ツアーに出るようになりました。

初めての来日は1989年。日本で行なわれていたフェスティバルへ「ドウドウ・ンジャイ・ローズのグループ」として参加しました。セネガルのテレビや映画の世界では、日本と言えば空手や柔道などですが、最初に来日した時、自分の体感した日本人の印象は、第一に規律正しく、文化教養のある誠実さでした。

その後、好印象をもったその日本に住むようになり、現在は、ミュージックの世界でライブ活動と共にタムタムやサバールの講師として伝統的なリズム、モダンなリズムを教えています。



手を洗おう会の会員の皆様へ：

御会の活動理念に賛同し、協力させていただくようになりましたが、皆様は様々な国で国際的に活躍され、セネガルでも積極的に活動されています。又4月東京大学で受けた私の心臓手術の折には御会から温かい支援を賜りました。日本の皆様のお陰で大手術は成功。全快した私は、今後とも会の活動の発展を見守り続けながら、皆様に応援できればと思います。A・Ri・Ga・To！

— 2016年会報目次 —

世界子供絵画展&セネガル特集

- P 1 : ワガンさんからお礼の言葉 — ワガン・ンジャイ (訳 澤村)
- P 2 : 子供絵画展 子供の純粋な心の投影 — 白石正明
- P 3 : 世界子供絵画展 - 入選絵画タイトル— 『私の太陽』 一部紹介
- P 4 : 世界子供絵画展 - 入選絵画タイトル— 『私たちの国』 一部紹介
- P 5 : 世田谷美術館での感想&閉幕式— 佐藤里美
- P 6 : セネガル特集・セネガルのラマダン紹介— 澤村さち子
- P 7 : 同上&セネガル料理紹介— 澤村さち子&アイサタ・ニアン大使夫人
- P 8 : 津田山幼稚園での手洗い促進活動 — 星直代
- P 9 : セネガル&ベトナム活動報告 — ラミン・チャム・バベル & リエン・ホア
- P 10 : 子供絵画募集&会費納入のお願い
- P 11 : 会計報告 (2015年1月から12月)

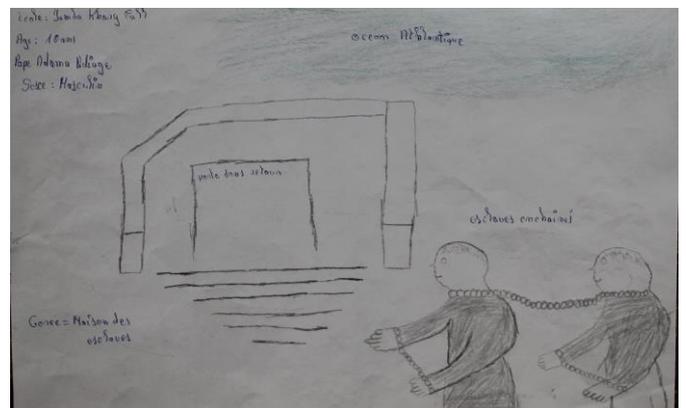


子供絵画展 「心の投影」

今年の世界子供絵画展は、「私の太陽」及び「私の国」をテーマとして世界5か国の子供達から多数応募いただき、その中から、多くの審査協力者により評価の高い絵を選抜して川崎高津市民館、及び世田谷美術館で展示会が開催されました。

出品した子供達は、自分の作品が他国の人たちに見てもらうことを承知しており、昨年度の応募作品「私たちの国」についても「自分の国を見せる思い」で描いているので、その気持ちに子供らしいお国柄や子供としての一般的な制作動機が見て取れます。フランスの子供は自分の国を世界に対比させて拡散的に表現しようとし、日本の子供は日本の伝統や誇らしい象徴的文物を描写し、タイは熱帯農業国としての生業や生活を躍動感と共に美的に描き、ベトナムは子供らしい素朴な技法で身近な生活環境を写實的に描写しています。

そして、セネガルの子供たちの絵は、おそらく先生の指導は全く無いのではないかとと思われるほど幼稚な手法で思い思いに紙面をいっぱいを使って「あれも描きたい、これも描きたい」の気持ちが滲み出るような絵になっています、特異な1枚の絵を除いて。多くの絵に描かれている一般的モチーフは「井戸」、「鶏」、「家」、「木（バオバブか椰子）」、「魚」など、自分たちの生活の中で「食」や「住」などの大切なもののあらましを描写しています。きっとセネガルの子供達の心の中に映る、誇れる「国」のイメージはこうした日常の「平和な内なる生活」なのではないでしょうか。



<セネガル ビンツウちゃん (左) とパップ君 (右)の作品>

この気持ちは、もう一枚の「特異な」絵(上右)を見た時に感じた戸惑いと裏腹をなす心の表現ではないだろうかと考えました。この「特異な」絵は、鎖に繋がれて連行される奴隷の絵です。その奴隷の前に開かれた門は「二度と戻れない門」の名で知られ、ダカール市の沖合に浮かぶ輸出奴隷収容所として有名なゴレ島の建造物の門なのです。今なお奴隷貿易が幾多の悲劇と共に負の歴史的記憶として語り継がれ、子供たちの心の中にも影を落としているのでしょう。尚、セネガルにおける奴隷貿易は1815年宗主国のフランスにより奴隷廃止が宣言されました、今から丁度200年前のことです。そして、ゴレ島は世界遺産（負の世界遺産にも）指定されています。

白石 正明記

世界からの優秀作品 タイトル:私の太陽(第11回募集) 紹介(一部)

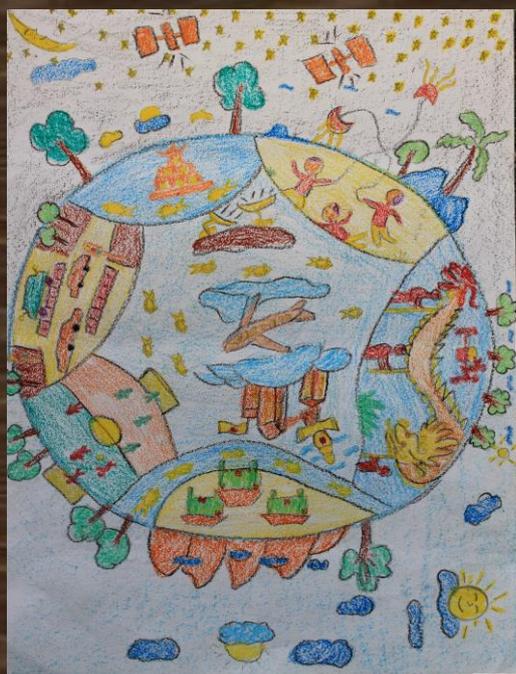


最優秀賞 タイ タンタン ロットンヤパットちゃん 10歳 最優秀賞 フランス ソフィ チェちゃん 8歳



最優秀賞 セネガル マフジャ ヤンサネ君 11歳

優秀賞 日本 根本 美優ちゃん 9歳



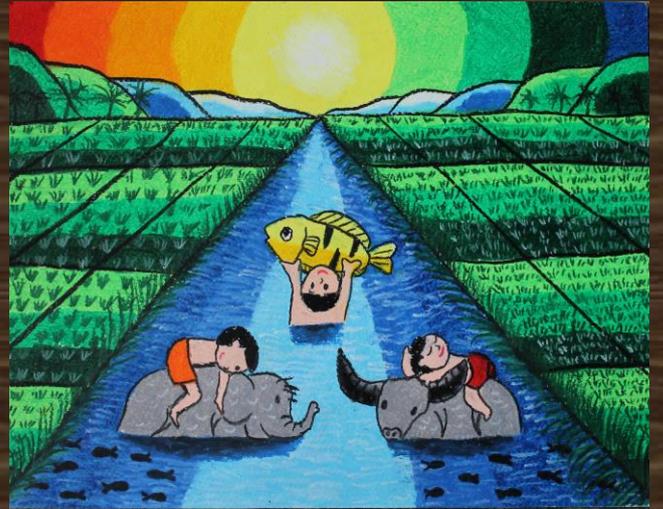
APHW賞 ベトナム グエン ドウン リエム君 14歳

努力賞 日本 松橋 遼人君 歳

世界からの優秀作品 タイトル：私たちの国(第12回募集) 紹介(一部)



最優秀賞 フランス 芝崎 万莉ちゃん 9歳



最優秀賞 タイ パンダレ カムタンちゃん 9歳



APHW 賞 ベトナム ファム ドイ ルオン君 15歳



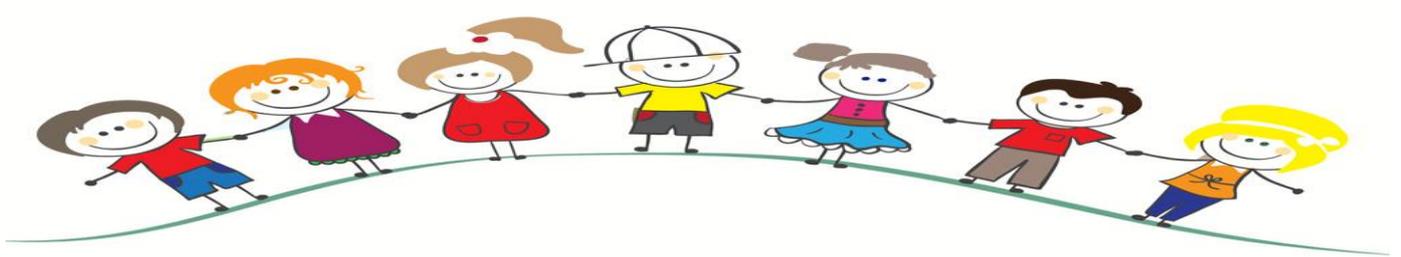
APHW 賞 セネガル イサガ ハンヌ君 10歳



APHW 賞 タイ タンシタン ロッタンヤパットちゃん 11歳



ポスター賞 日本 堀田 愛子ちゃん 12歳



- 絵のちから 世界子供絵画展 世田谷美術館 -

「絵のちから 世界子供絵画展」を7月26日から7月31日までの6日間、世田谷美術館の区民ギャラリーにて開催しました。

5月に開催した川崎高津市民館の絵画展同様、第11回「私の太陽」と第12回の「私たちの国」セネガル・ベトナム・タイ・フランス・日本の子どもたちの絵画入賞作品を飾ると同時に、当会が「手洗い促進活動」をしているセネガル、ベトナムや日本の2015年度の活動写真も展示しました。

子ども絵画入賞作品をお手製厚紙額縁に入れて世田谷美術館に展示すると、絵も嬉しそうにますます輝きます。絵のちから溢れて来場のお客様にパワーを降り注いでいました。

ちょうど夏休み中の開催ですので、日本中そしてフランスからも、入賞されたお子様とご家族様、お友達等たくさんの方にいらしていただきました。このように、夏休みゆえに沢山の皆様にお目にかかることができたのも嬉しいことです。またこの間、子ども絵画や当会の活動写真を熱心に眺めて、絵から伺えるお国柄の違いや、写真で伝わるセネガルやベトナムの様子について、ご家族やお仲間とお話しされている方も大勢いらっしゃいました。

閉会式には、セネガルのアイサタ・ニアン大使夫人にご臨席いただき「子供絵画展では国際的な文化交流が行われ、様々な国での絆作りに役立っています。素晴らしい活動に敬服します。(一部抜粋)」とご挨拶を賜りました。蒸し暑いゲリラ豪雨もあったこの日に、和服姿でご来場くださった会員の皆様、そしてワガン・ンジャイ・ローズさんもセネガルの衣装で参加くださり華やぎました。

両会期中の総来場者数は高津市民館が502名に対し、世田谷美術館は380名様でしたが、皆様ゆっくり時間をかけて観て下さいました。絵画展設営準備、閉会式を含めてたくさんの方に参加頂き感謝の気持ちでいっぱいです。

なお、5月に開催した高津市民館と今回の世田谷美術館での会期中に「お気に入りの絵を一枚」アンケートで選んでいただきました。ベストワンを「手を洗おう会 aphw」会報の表紙に、各タイトルの上位6位の入選作品を3ページ&4ページに掲載いたしました。

どうぞご覧ください。 <絵画展 閉会式に出席下さった皆様—松田洋子撮影>

佐藤 里美記





セネガルのラマダーン



セネガル大使館に勤務してほぼ10年。今年もラマダーンがやってきました。ご存じの通り、セネガル人は95パーセントがイスラム教徒で、毎年ラマダーン月の到来と共に断食に入ります。この苦行を考慮して、その時の大使の判断次第で大使館でも勤務時間が短くなったり、ラマダーン明けの祭りコリテ (Korité) が休日になったりするので、私たち異教徒もラマダーンの恩恵を受けてきました。

この恩恵にお応えし、大使館のイスラム教徒仲間達との一体感を示すために、今年のラマダーンに挑戦いたしました。

「サチコ、セ・ビヤン！」とその美しい団結心はラマダーン中の皆さんに歓迎を受けましたが、その裏には、すっかり運動不足で重くなったカラダも断食でなんとか改善出来るのではないかとの下心があったからでした。このダイエットの結果を報告するのは後ほどにお話しをすることにし、まずセネガル式ラマダーンについて紹介いたします。セネガルのイスラム教はスンナ派に属する穏健な教義で、ラマダーンにも反映されています。

イスラム教徒は宗派を問わず毎年、イスラム歴9月に一か月間の断食を行います。今年は6月7日から始まりました。1か月のラマダーンの間、日中は一切の飲食を絶たなければなりません。この断食はイスラム教の決まりの中で最も重要な「六信五行」の五行の一つである齋戒に基づく義務として心身を清めるために行われます。

断食は日の出から日没までに限られ、日没後の飲食は許されますが、朝の4時ごろから夜の7時ごろまでは水は勿論のこと唾液さえ飲むことを許されません。但し、セネガルではその適用は弾力的に行われ、この苦業を始める年齢もまちまちであり、勉強に集中するため断食禁止する学校があったり、体の負担を軽減するため乳幼児、妊産婦、病人は免除されたり、旅行者や交戦中の兵士なども免除されます。但し、旅行や戦闘が終了したら免除された日数分の追加断食が課されます。ラマダーンは齋戒が目的なため、食事以外の喫煙、性行為、口論、無駄話なども快樂として禁じられ、一説によると男性は美しい女性の姿も見てはいけないとのこと。

但し、ラマダーンをする真意は己の欲望を制御し、忍耐力を養い、神の恵みに感謝し、空腹に苦しむ人々に思いを寄せることにあり、以てイスラム共同体の団結を強化することにあるのです。

近年、ISのイスラム過激派によるテロが世界各地で繰り返され、イスラム教=テロという図式が形成され、イスラム教徒に対して偏見の眼差しが向けられるようになってしまいましたが、ここでお伝えしたいことは、セネガルで信仰されているイスラム教はこの過激派のものとは全く異なるということです。

もともとイスラム教の教えは「平和・愛・共存」が基本で、セネガル人はとても平和主義者で、他の宗教に対してもたいへん寛容です。前大統領はイスラム教徒ですが、大統領夫人は、カトリック教徒でした。そのような異教徒同士の結婚はセネガルではとても一般的ですが、サウジアラビア等では異教徒同士の結婚は厳禁です。セネガルの方とは長いお付き合いですが、その中で感じたことは、彼らは争いごとを避け、相手を思いやり、尊敬し、とても平和を大切にしている人達であるということです。

先日TBSの「不思議発見」でセネガルが特集となっていました。そのなかで全寮制のスーパーエリート校の女学生がインタビューに答えていました。日本人の質問者から「寮でルームメイトと喧嘩はありますか？」という質問がありましたが、彼女は「みんないつも仲良くやっている」という回答でした。それはテレビのための表向きの回答ではなく、私には国民性が良く現れた心からの回答だと思って聞いていました。彼らの国では意地悪や陰湿ないじめはありません。そしてそのような平和的なセネガル人の考え方や行動様式はイスラム教に強く影響を受けているのです。

最後に、私のラマダーンによる断食ダイエットの効果は、昼の分も食べてしまえと朝からパスタやどんぶりものを食べたりしていたせいか、一か月後の健康診断での体重測定の結果、なんとグラムも痩せていませんでした。この一ヶ月はいったい何だったのでしょうか？やはり美しい団結心をもった人だけ神様は願いを聞き入れてくれるのかもしれませんが。 澤村 さち子記



このコーナーでは日々の郷土生活の一部をご紹介します。今回ご紹介するのはセネガル南部地域、カザマンズ地方発祥の鶏肉料理、ヤッサ。夏バテには最高の栄養一杯のさっぱり味。しかも調理はとっても簡単。今回は在京大使夫人、アイサタ・ニアンさんのレシピを紹介致します。皆さんも是非、この美味な逸品を今晚味わってみてください!!!

| 材料)(6人分) | | | | |
|----------|------------|-------------|------------|----------|
| 1 | 鶏肉(お好きな部位) | 400グラム | 8 油 | 60CC |
| 2 | 玉ねぎ | 240グラム(大2個) | 9 マスタード | 小さじ3 |
| 3 | にんにく | ひとかけら | 10 赤唐辛子 | 1/2本 |
| 4 | レモン、又は酢 | 150CC | 11 塩 | 小さじ1&1/2 |
| 5 | 赤ピーマン | 大1個 | 12 コンソメスープ | 1/4カップ |
| 6 | グリーンピース | 小1缶 | 13 米 | 3 カップ |
| 7 | 塩・コショウ | 小さじ1・少々 | | |

- 作り方}
1. レモン汁、マスタード、細かくした赤唐辛子を塩コショウと混ぜて鶏肉を1時間から2時間マリネする。
 2. 鍋に油をひいて、1の鶏肉を炒め、両面焼き色ができよく火が通ったら一度取り出す。
 3. 2の鍋にみじん切りのニンニクを炒め更にスライスした玉ねぎを入れきつね色になるまで炒め、赤ピーマンを加える。
 4. 別にした鶏肉と1のマリネ汁、スープを加え、味の調整をしながら煮汁が三分の一程度に減るまで約30分煮込む。
 5. ご飯は硬めに炊いてグリーンピースを混ぜお皿に盛り付け、4をカレーのようにかけて出来上がり。 Enjoy!!!

川崎市溝の口 津田山幼稚園での活動



<津田山幼稚園の園児にセネガル太鼓を演じるワガンさん>

2016年4月25日、川崎市高津区津田山幼稚園を訪問、年中組と年長組の合計300名の園児を対象に手洗い促進活動を行いました。

活動協力者はAPHW会員6名、卒園児のお母様方3名、そして昨年もお協力下さった、セネガル太鼓の奏者であるワガン・ンジャイさんの総勢10名が参加しました。

当日は4月の春風そよぐ上天気恵まれ、参加者全員定刻に幼稚園に到着。屋上の広場にある集合場所で活動手順の打ち合わせを行いました。活動の主力メンバーは去年の久本小学校での実施時と同じであったため理解も早く、即準備完了となり9時30分、先ず年中組4クラスに対して、二人一組で活動開始いたしました。



最初に手洗い方法のデモンストレーション、続いて「手洗いの歌」に合わせて手洗いの練習をしました。夫々クラス担任の先生のご協力でピアノ伴奏して頂き、みんなで一緒に繰り返し唄ったのですが、園児はすぐに歌を覚えてくれました。最後は紙芝居(左写真)を見て、手洗いの大切なことの理解を更に深めてもらうというプログラムでした。

その後、年中組と年長組全員が屋上の広場に集まり、古屋会長の挨拶と手洗いのお話があり、続いて前回も大人気だったワガン・ンジャイさんのセネガル太鼓の演奏が始まりました(写真上)。ワガンさんの上手な日本語のリードで、色々な太鼓のリズムの演奏があり、最後に手を頭、肩、腰の順に動かしながら太鼓に合わせて踊るダンスです。

<セネガル紙芝居を観入る園児達>

頭、肩、腰、チャチャチャと手拍子を打ちながら体を動かすことに夢中になり、大騒ぐ園児たちの笑顔がきらきらと輝き最高でした。

後日、幼稚園から届いたメッセージは、お母様方からの声として、「あれ以来子供の手洗いの頻度が上がった」、「時には歌をうたいながら手洗いをし、又洗い方も丁寧にやっている」等の嬉しい報告が沢山届いたとの事です。また、幼稚園からは「年少組にも指導をしてほしかった」との要望が寄せられ、活動の効果に意を強くすると同時に折角の機会、全園児に指導できなかったことを反省させられました。

今回は手を洗おう会の活動人員の参加が少なかった為に、活動範囲が限定されたことはやむをえませんでした。これは会員が子供たちと直接触れ合う折角の機会を失ったことも反省すべき点でした。次回は会員からは前広に参加者を募り、可能な限り沢山のこども達に正しい手洗い方法を身につけて生涯の躰としてもらうと同時に、次世代を担う子供達に国際交流への関心を高めてもらえたらと、会としても願っているところです。

星 直代記

2016 セネガル活動報告

親愛なる手を洗おう会理事長、会員の皆様、

クール・ドクター・サンバ・カティ校は皆様とお付き合いさせていただき、大変嬉しく思っております。

ワガン・ンジャイ・ローズさんの協力のお陰で、貴会の皆様の石鹼ややかんなどのご支援、衛生啓蒙活動に対して心から御礼申し上げます。

子供たちの教育を成功させることが私たちの優先であり、そのような課題と一緒に向き合ってくださいるすべての方に感謝いたします。

今後もこの啓蒙活動を続けたいと思っています。



この場をお借りして理事長、理事、会員の皆様へ改めて深く御礼申し上げます。

KDSK 校 教諭 ラミン・チャム・バベル

2016 ベトナム活動報告

ーアンケートの結果を待つー

本年は一月から二ヶ月間、250人を超すベトナムの老若男女に手洗いアンケート

を調査し統計を出すのに時間がかかりました。まだまだ手洗いが日本ほど行き届いていないので、このアンケート結果を今後の手洗い活動の参考にしたいと思っています。報告を楽しみにしています。

又、各学校の絵画募集で入選した子供たちに賞状や賞品を渡しに行かせていただきましたが、子供たちの喜びようはその笑顔に現れ、私たちも毎会、至福の時間を過ごすことができます。

子供たちの手洗いの仕方は、何度か訪問し高校生の娘・キティが毎回、明るく手洗い法を指導することにより、現在指導している幼稚園三箇所、小学校三箇所、枯葉剤被害者の収容施設二箇所に於いては、かなり良い方向に向かっています(写真右)。

また昨年寄贈して頂いた友好村の手洗い場、一年経った現在もきれいに使用されています(写真右上 2016年6月現在撮影)。

日本の会員の皆様の御支援にベトナム国民として感謝致します。

ベトナム支部長 ホア・リエン





2017年度 第14回 子供絵画募集

今回は、子供たちには少し難しいタイトルかもしれませんが望み大きく、「希望」というタイトルで募集することになりました。本年もセネガル、ベトナム、フランス、タイ、そして日本などの幼稚園児及び小学生から楽しい絵を募集しています。

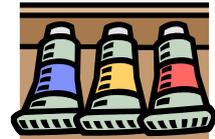
対象 : セネガル、ベトナム、フランス、タイ、日本など
世界の幼稚園児&小学生

題 : 「希望」

画用紙サイ : 八つ切 (A3も可) : 38センチ×27センチ

画材 : 色鉛筆、絵具など何でも可

締切日 : 2017年11月30日 (木曜日)



子供絵画の問い合わせ先:

樋口 愛 メール: ailovebeugue@1999.jukuin.keio.ac.jp

電話: 090 - 4841-3443

送り先: 158-0087 東京都世田谷区玉堤1丁目18-35-405

NPO 手を洗おう会 事務所

会員の皆様へ

2018年度の会費納入のお願い

いつも「手を洗おう会 aphw」へのご支援ご協力に感謝いたします。

年会費 : 3,000円

振込み先 : ゆうちょ銀行

郵便局から振り込みの場合

記号: 10060 番号: 10384361

口座名 : トクヒ) テヲアラオウカイアピュー

他銀行からの振込みの場合

店番号 : 008

口座番号 : 普通預金 1038436

口座名 : トクヒ) テヲアラオウカイアピュー

*年度会員確認のため、12月15日までにお振込みをお願いいたします。

*領収書が必要な方は、下記担当までご連絡下さいませ。

連絡先: 佐藤里美 メール: sucremisucre@gmail.com

募金 「手を洗おう会」では石鹸や洗浄液などをセネガル、東北被災地、ベトナムの学校等への募金をつのっております。一口500円から上記の口座で受け付けております。

2015年度

特定非営利活動に係る事業

会計収支計算書

2015年1月1日 から 2015年12月31日まで

特定非営利活動法人

手を洗おう会 apha

(単位:円)

| 科 | 目 | 金 | 額 |
|------------|-----------------------------------|---------|-----------|
| (経常収支の部) | | | |
| I | 経常収入の部 | | |
| | 1 会費・入金収入 | | |
| | 会費収入(3000円*2015年度80名,2016年度以降91名) | 513,000 | 513,000 |
| | 2 事業収入 | | |
| | (4) 国際協力事業に関する事業費 | | |
| | ア チャリティランチ収入 | 330,815 | |
| | イ その他(セネガル(Ayad)、ベトナムからの戻り金) | 638,240 | 969,055 |
| | 3 寄付金収入 | | |
| | 寄付収入(その他) | 19,577 | 19,577 |
| | 4 その他の収入 | | |
| | フランス語教室 | 200,000 | |
| | 利息収入 | 1,644 | |
| | | | 201,644 |
| | 経常収入合計 | | 1,703,276 |
| II | 経常支出の部 | | |
| | 1 事業費 | | |
| | (1) 衛生に関する生活環境の改善支援事業 | 276,267 | |
| | (2) 衛生面に関する生活環境の調査研究事業 | 4,398 | |
| | (3) 生活環境改善支援事業 | 117,217 | |
| | (4) 国際協力事業 | 339,746 | |
| | (5) 国際協力に関する普及啓発事業費 | 125,824 | |
| | (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業 | 441,675 | |
| | 事業費計 | | 1,305,127 |
| | 2 管理費 | | |
| | ア会場賃貸費 | 3,800 | |
| | イ通信運搬費 | 18,978 | |
| | ウ印刷製本費 | 5,010 | |
| | エ事務用品費 | 7,836 | |
| | オ交通費 | 1,000 | |
| | カ事務局費用(法務、税理相談料など) | 4,070 | |
| | キ雑費 | 5,176 | |
| | ク会員研修費 | 180,000 | |
| | ケ租税公課 | | |
| | 管理費計 | | 225,870 |
| | 経常支出合計 | | 1,530,997 |
| | 経常収支差額 | | 172,279 |
| (正味財産増減の部) | | | |
| III | 1 資産増加額 | | |
| | 当期収支差額(再掲) | | |
| | 2 負債減少額 | | |
| | 前受金(会員会費2016年度以降91名分) | 273,000 | -273,000 |
| | 増加額合計 | | |
| | 当期正味財産増加額(又は減少額) | | -100,721 |
| | 前期繰越正味財産額 | | 7,364,983 |
| | 当期正味財産合計 | | 7,264,262 |

上記、2015年度の会計収支計算書を監査結果、妥当かつ正確であることを認めます。

2016年 8月 12日 NPO手を洗おう会aphw 監事 白石正明

印

*2017年度の会費納入は10ページをご覧ください(この会報は2016年度会費納入の皆様にご配信中です)

事務局から:会報13版はセネガル特集を組みました。セネガルへのご理解を深めて頂ければと思います。

2016年9月

会報担当 北島桂子